

TOSHIBA

取扱説明書

東芝テレビ用
壁取付チルト金具

形名
FPT-TA14D



- このたびは東芝壁取付チルト金具をお買い上げいただき、ありがとうございます。
 この壁取付チルト金具は東芝テレビ専用です。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 この取扱説明書で使用しているテレビのイラストは、見やすくするために誇張、省略しており、実際とは多少異なります。

壁取付工事には専門知識や技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。

- テレビを使用するお客様へ
 ご使用の前に、この取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
 お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。

- 取付工事をされるかたへ
 取付の前に、この壁取付チルト金具取扱説明書をよく読み、正しく取り付けてください。
 お客様の安全のため、取り付ける場所にテレビと壁取付チルト金具の重さに耐える十分な強度があることを確認し*、必要に応じて壁の補強をしてから、取付作業をしてください。
 取付作業は必ず二人以上で行なってください。
 はずしたネジや部品をなくさないよう、ご注意ください。
 工事前に取付位置についてお客様と十分に相談し、お客様の同意を得てから作業を開始してください。
 取付が終わったあとは、正しく・安全に取付工事が完了したことを確認・点検し、この壁取付チルト金具取扱説明書をお客様にお渡しください。
 * 本製品を取り付けるための壁の構造・材質について
 本製品を取り付ける壁面は
 薄いベニヤ板やしっくいボードなどの壁では十分な強度を保てません。
 以下の表を参照し、壁の構造に適した固定方法を選択してください。
 以下の表は壁の材質に対する標準的な固定方法の例を示したものです。実際に取り付ける場所の構造や強度などを十分に確認してから、より安全・確実な固定方法で取り付けてください。

壁の材質に適したアンカー／ネジの使用例

壁材	アンカー
石こうボード	石こうやベニヤ板には取付不可。
合成ボード	はりに固定する。または、ボードを強化する
コンクリート	全アンカーまたはボルトプラグ
ブロック	タイロックアンカー
ALC	
モルタル	
レンガ	
木製の柱	コーチボルト（6mm 径× 60mm）

安全上のご注意

取扱説明書には、取付工事をするかた、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

【表示の説明】

表 示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷 ^{*1} を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、人が傷害 ^{*2} を負うことが想定されるか、または物的損害 ^{*3} の発生が想定されること”を示します。

* 1 : 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

* 2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

* 3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

【図記号の説明】

図記号	図記号の意味
 禁 止	“○”は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指 示	“●”は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 手はさみ注意	“△”は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 左の図は手はさみ注意の例を示します。

■ 免責事項について

- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない機器との組合せによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取付不備によって発生した損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を壁面に設置後に取りはずすと、壁面に取り付けネジ類の穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。
- 壁面にテレビを設置して長期間視聴すると、壁面が変色したりよごれたりすることがありますのでご了承ください。

安全上のご注意 つづき

◆テレビを使用するお客様へ

警告

■ 壁取付工事やテレビを移設したりする場合は、お買い上げの販売店または工事専門業者に依頼する

- 取付工事には専門知識や技術が必要です。お客様自身で行なうと、テレビの落下などで死亡や重傷を負う原因となることがあり、危険ですので絶対におやめください。
- 角度の変更や配線の追加・変更および廃棄などで取りはずすときや、テレビを移設するときは、お買い上げの販売店または工事専門業者にご依頼ください。お客様自身で行なうと、テレビが落下してけがをしたり、電源コードが傷ついて火災・感電の原因となることがあり、危険ですのでおやめください。



指示

■ 取付状況を月に一度程度点検し、ネジのゆるみなどによる傾き・ぐらつきなどの異常がないか確認する

異常のまま使用すると、テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
異常の場合は、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。



指示

■ テレビや壁取付チルト金具にぶら下ったり、上に乗ったり、寄りかかったりしない 落ちたり、倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。 特にお子様にはご注意ください。



禁止

■ 壁取付チルト金具やテレビにものを載せたり、ぶらさげたりしない 載せたものやテレビなどの落下によって、死亡やけがのおそれがあります。



禁止

■ 壁取付チルト金具の修理・分解・改造はしない

テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
修理はお買い上げの販売店、または工事専門業者にご依頼ください。



分解禁止

■ 電源コードや配線類をテレビや金具ではさみこまない

電源コードに傷がつき、火災・感電の原因となります。
設置時の配線および設置後の配線変更は、お買い上げの販売店または工事専門業者にご依頼ください。



禁止

■ テレビの下にはいり込まない、通らない

テレビの落下によって、けがやテレビ・床などの破損の原因となります
テレビの下で立ち上がったり、近くを通るときに頭や顔をぶつけないように、ご注意ください。



禁止

安全上のご注意 つづき

◆取付工事をされるかたへ

警告

■ 取付部(壁面)が、テレビを含めた総質量に長期間耐え、地震や振動に十分耐えられる施工をする

取付が不完全だとテレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
必要に応じて壁面の補強を実施してください。総質量については、仕様をご確認ください。



指 示

■ テレビの設置時は、二人以上で、安全を確認しながら実施する

無理な作業をすると、テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。



指 示

■ 壁取付チルト金具は垂直面以外の壁面には取り付けない

テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
また、テレビの通気性が悪くなって内部に熱がこもり、火災の原因となります。



禁 止

■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しない

火災・感電の原因となります。



水場禁止

■ テレビや壁取付チルト金具の修理・分解・改造はしない

テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因となります。
テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
点検・調整および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

■ 振動のある場所に設置しない

振動でテレビが落下し、けがの原因となります。



禁 止

■ 東芝テレビ専用です。他の用途には使用しない

けがや事故の原因となります。



禁 止

■ テレビは付属のネジで壁取付チルト金具に確実に取り付ける

取付が不完全だとテレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。
ほかのネジを使うと正しく取り付けられなかったり、テレビのネジ穴を破損したりする原因となります。



指 示

■ 壁取付チルト金具の壁面取付用ネジ、アンカーボルト類は、設置場所に合わせて適切なものを使用する

不適切なものを使用すると、テレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。

● 壁面取付用のネジ、アンカーボルト類は本製品には付属していません。



指 示

安全上のご注意 つづき

◆取付工事をされるかたへ つづき

警告

■ 電源コードや配線類をテレビや金具ではさみこまない

電源コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

■ 設置が完了したら、長期間耐えられるか点検する

取付が不完全だとテレビが落下し、けがやテレビ・床などの破損の原因となります。



指示

注意

■ テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 本体の上下左右は10cm以上の間隔をあけてください。
- 風通しの悪い所に設置しないでください。
- カーテンなどがかかる場所に設置しないでください。



禁止

■ 壁取付チルト金具にテレビを取り付け・取りはずすときに手を挟まない

けがの原因となることがあります。



手はさみ注意

■ 温度の高い場所に設置しない

直射日光の当たる場所、ストーブやエアコン吹出口のそばなど、温度の高い場所に設置すると、火災の原因となることがあります。

また、キャビネットの変形や画面の変色・破損、その他部品の劣化や破損によって感電の原因となることがあります。



禁止

■ 湿気・油煙・ほこりの多い場所に設置しない

テレビを加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに設置すると、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

組立前の準備

(この作業は必ず工事専門業者が行なってください)

⚠ 注意

■ テレビを箱から取り出すとき、または現在使用している卓上スタンド付きテレビからスタンドを取りはずすときは、二人以上で作業する
ひとりで作業をすると、身体を痛めたり、けがをしたりする原因になります。

- 作業を始める前に、**23**の部品表ですべての部品がそろっているか、確認してください。
- 電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や外部機器などの接続コード類をテレビから抜いてください。
- 作業中に電源コードを傷つけないように、布やビニールなどで保護してください。また、その取扱にご注意ください。
- 取りはずしたスタンドなどは、たいせつに保管してください。
- 平らな場所に毛布などの柔らかいものを敷き、その上にテレビの画面を下にして置いてください。
- スタンド取付説明書もあわせてご覧ください。

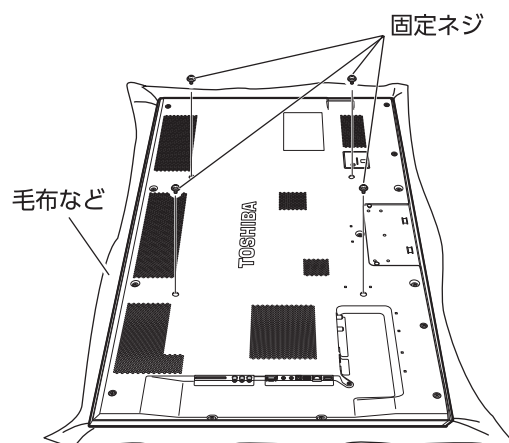
組立 (1)

(この作業は必ず工事専門業者が行なってください)

1 梱包箱からテレビを取り出し、傷つけないよう平らな場所に毛布などを敷き、その上に画面を下にして置く

- (1) **11**手順2の(2)でテレビ側取付金具を取り付ける位置のネジ穴に、固定ネジが付いているテレビの場合は、固定ネジ4本を取りはずす

- テレビ側取付金具取付用のネジ穴が用意されているされているテレビの場合は、テレビ背面のネジをはずす必要はありません。
- 取りはずした固定ネジは、テレビと同梱されている卓上スタンドなどの部品と一緒に、たいせつに保管してください。

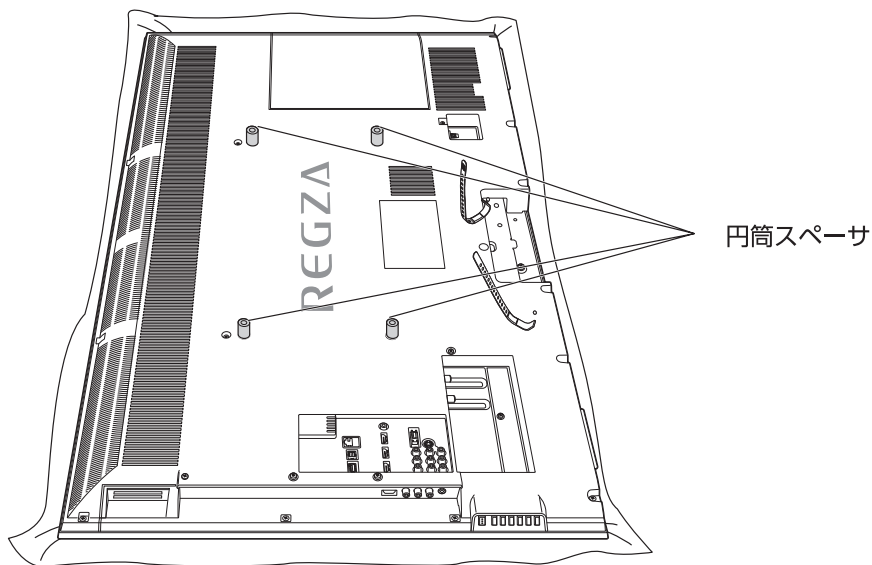


2 付属のネジ4本と「円筒スペーサ」を使用して、テレビに「テレビ側取付金具」を取り付ける

- テレビの設置角度やテレビの画面サイズによって、付属の取り付けネジとスペーサとの組み合わせは異なります。

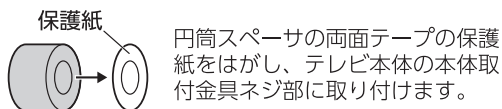
(1) 条件にあった付属の円筒スペーサを取り付ける

- 103「袋入り小部品 (スペーサ、固定ネジなど)」の表を参考に、条件にあった付属のスペーサを取り付けます。
- ⑥の場合、スペーサの取り付けは不要です。

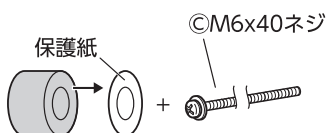


下記以外のテレビの場合

スペーサと同じマークのネジを使用してください。

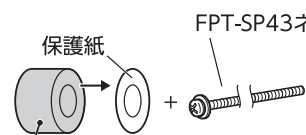


③+① の場合



①スペーサ (L=16mm、Φ=17mm) の両面テープの保護紙をはがし、テレビ本体の本体取付金具ネジ部に貼り付けます。

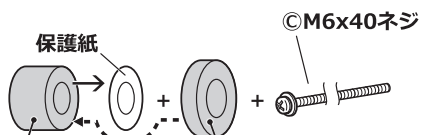
50BM620X、55BM620Xのテレビ設置角度15°の場合



スペーサ
(L=85mm、Φ=22mm)
の保護紙をはがす

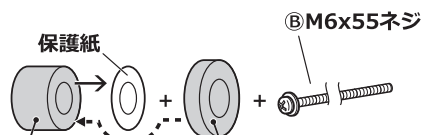
別売りのスペーサとネジセット「FPT-SP43」のネジ (M6x100) とスペーサ (L=85mm、Φ=22mm) を使用します。

③+④+① の場合



①スペーサ (L=16mm、Φ=17mm) の保護紙をはがす
※④スペーサ (L=4mm、Φ=22mm)

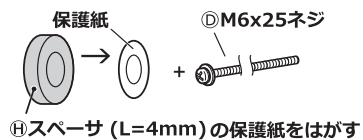
③+④+① の場合



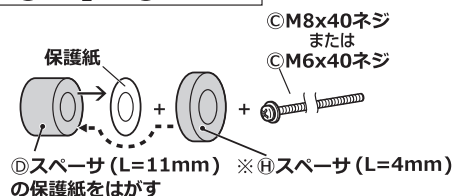
①スペーサ (L=16mm、Φ=17mm) の保護紙をはがす
※④スペーサ (L=4mm、Φ=22mm)

※ ④スペーサ (L=4mm、Φ=22mm) を テレビ側取付金具と接する側に使います。

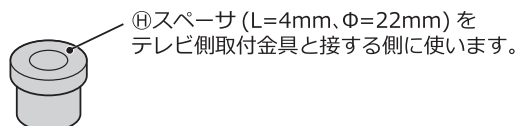
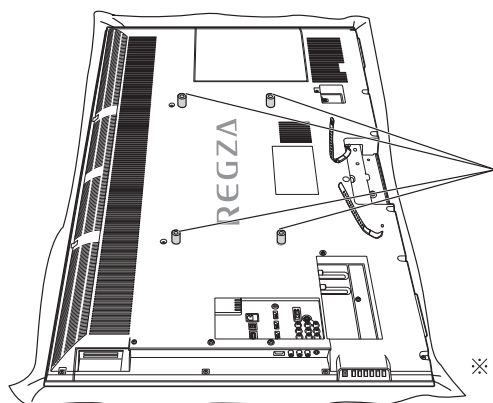
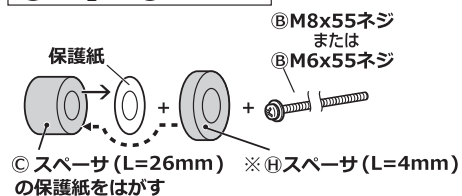
①+② の場合



③+④+⑤ の場合



⑥+③+⑤ の場合

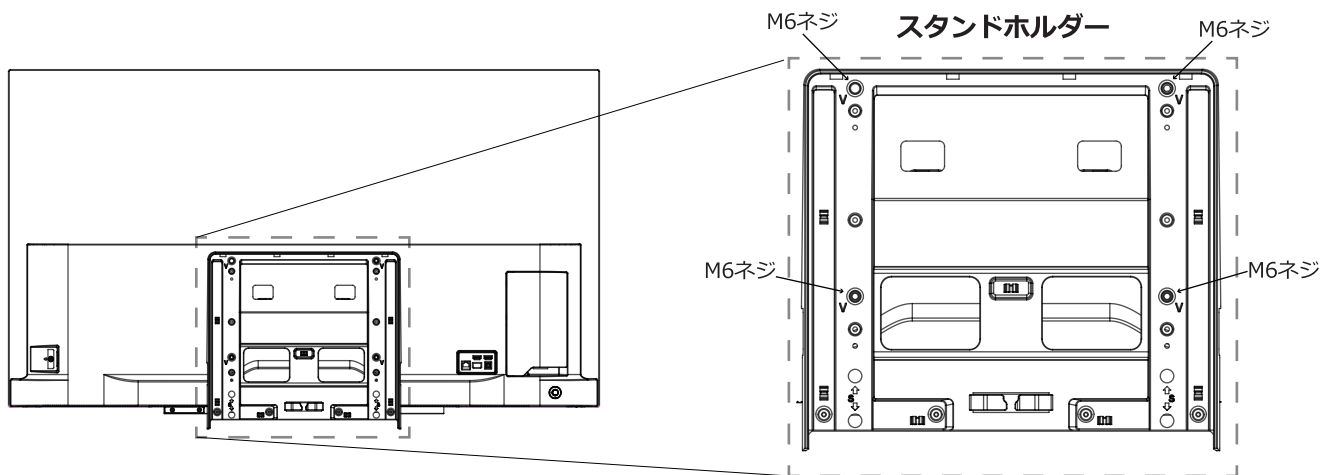


※ テレビのイラストは実際とは異なります。

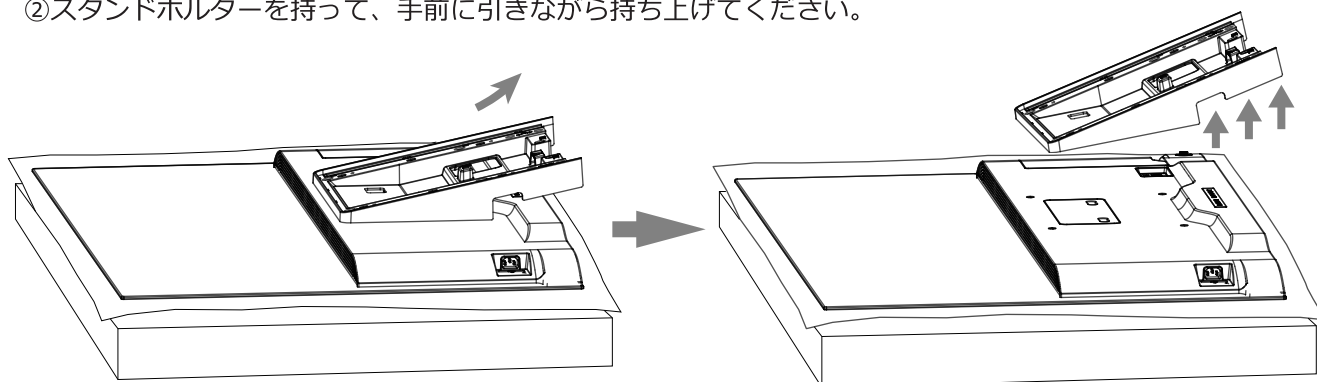
55/65X830事前準備

- ・ 55/65X830は壁掛け金具を取付ける前に、本体側のスタンドホルダーを外す必要があります。
- ※必ず本体を寝かせて作業をしてください。

①スタンドホルダーのM6ネジ4箇所を外してください。（Vマークが目印）



②スタンドホルダーを持って、手前に引きながら持ち上げてください。



● 袋入り小部品（スペーサ、固定ネジなど）

■ テレビ設置角度と使用スペーサ対応表

- ※ 設置する機種や角度によっては、使用するスペーサと取付ネジの組合せは決まっています。必ず同じマークの部品同士を使用してください。
- ※ 以下の表は、テレビ背面にある映像・音声端子に接続するコードの標準的な端子形状をもとにした使用例です。スペーサはテレビを壁に設置したとき、テレビの背面端子に接続したコードと壁が干渉しない長さがが必要です。

機種名	テレビ設置角度			
	0°	5°	10°	15°
50Z20X、50Z810X	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
58Z20X、58Z810X	Ⓒ	Ⓓ	Ⓒ	Ⓒ
65Z20X、65Z810X	Ⓒ	Ⓓ	Ⓒ	Ⓑ
40M500X、40M510X	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
50M500X、50M510X	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
58M500X、58M510X	Ⓒ	Ⓓ	Ⓒ	Ⓒ
49BZ710X、49Z720X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
55BZ710X、55Z720X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
55X910 65X910	Ⓒ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓙ
43C310X	Ⓑ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓑ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓑ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓑ+Ⓔ+Ⓙ
49C310X	Ⓒ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓔ+Ⓙ	Ⓒ+Ⓔ+Ⓙ
50M520X、55M520X、 65M520X	※Ⓓ+Ⓙ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓐ
50BM620X、55BM620X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	※別売 FPT-SP43
55X920、65X920	Ⓑ	Ⓑ	Ⓓ	Ⓓ
43Z730X	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
49Z730X、55Z730X	Ⓑ	Ⓑ	Ⓑ	Ⓑ
65Z730X	Ⓑ	Ⓑ	Ⓐ	Ⓐ
50RZ630X	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
50M530X、55M530X 65M530X	Ⓒ	—	—	—
55X830、65X830	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
55X930、65X930	Ⓑ	Ⓑ	Ⓓ	Ⓓ
50C340X、55C340X	Ⓒ	—	—	—
50Z740X、55Z740X、65Z740X、 50Z740XS、55Z740XS、65Z740XS	Ⓒ	—	—	—
50M540X、55M540X、65M540X	Ⓒ	—	—	—
48X8400、55X8400	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓑ
48X9400S、65X9400、65X9400S	Ⓒ	Ⓑ	Ⓑ	Ⓐ
55X9400、55X9400S	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓐ
77X9400	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ
50C350X、55C350X	Ⓓ	—	—	—
48X8900K、55X8900K、65X8900K 48X8900L、55X8900L、65X8900L	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓑ
43Z670K、50Z670K、55Z670K、 65Z670K、43Z670L、50Z670L、 55Z770L、65Z770L	Ⓒ	—	—	—
43Z570K、50Z570K、55Z570K、 65Z570K、43Z570L、50Z570L、 55Z570L、65Z570L	Ⓒ	—	—	—
55M550K、65M550K、75M550K 43M550L、50M550L、55M550L、 65M550L、75M550L、43M550M 50M550M、55M550M 65M550M、75M550M	Ⓒ	—	—	—
55X9900L、55X9900M、 55X8900R、55X770S	Ⓓ+Ⓔ	Ⓓ+Ⓔ	Ⓓ+Ⓔ	Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ
65X9900L、65X9900M	Ⓓ+Ⓔ	Ⓓ+Ⓔ	Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ
55Z870L、65Z875L、 55Z870M、65Z870M	Ⓒ	—	—	—
77X9900M	Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ	Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ	—
65Z970M、65Z970N	Ⓓ	—	—	—
43E350M、50E350M、55E350M、 43C350M、50C350M、55C350M	Ⓓ	—	—	—
65E350M、75E350M、65C350M	Ⓒ	—	—	—
48X8900N、55X8900N、65X8900N	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓑ
55Z870N、65Z870N	Ⓒ	—	—	—
43Z670N、50Z670N、 55Z670N、65Z670N	Ⓒ	—	—	—
55X9900N、55X9900R	Ⓓ	Ⓓ	Ⓓ	Ⓓ
65X9900N、65X9900R	Ⓓ	Ⓓ	Ⓓ	Ⓒ
43Z670R、50Z670R、 55Z770R、65Z770R	Ⓒ	—	—	—
65Z970R、43Z870R、50Z870R、 55Z875R、65Z875R	Ⓒ	—	—	—
48X8900R、48X770S	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ
65X8900R、65X770S	Ⓓ+Ⓔ	Ⓓ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ
77X8900R	Ⓒ+Ⓓ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ	Ⓑ+Ⓒ+Ⓔ	—

■ 付属品袋別対応表

対応記号	スペーサ	ネジ
Ⓐ	L=61mm、Φ22mm	M6x75
Ⓑ	L=41mm、Φ22mm	M8/M6x55
Ⓒ	L=26mm、Φ22mm	M8/M6x40
Ⓓ	L=11mm、Φ22mm	M6x25
Ⓔ	なし	M6x14
Ⓕ	L=4mm、Φ22mm	上記ネジ使用
Ⓖ	なし	M6x86
Ⓙ	L=16mm、Φ=17mm	上記ネジ使用

※部品表「23」で付属品袋の記号をご確認ください。

※ネジとスペーサの組み合わせは8ページを参照ください。

※ネジとスペーサの組み合わせは8ページを参照ください。

※ネジとスペーサの組み合わせは8ページを参照ください。

※Ⓓのスペーサ(L=11mm、Φ=22mm)は使いません

※ネジM6x100mmとスペーサL=85mmを使用します

※M530Xシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※ テレビ本体付属ネジM6x45mmを使用します

※C340Xシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z740X、Z740XSシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※M540Xシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※C350Xシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z670K、Z670Lシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z770Lシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z570K、Z570Lシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※M550K、M550L、M550Mシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※ネジとスペーサの組み合わせは9ページを参照ください。

※ネジとスペーサの組み合わせは9ページを参照ください。

※Z870L、Z875L、Z870Mシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※15度は非適用です。ネジとスペーサの組み合わせは9ページを参照ください。

※Z970M、Z970Nシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350Mシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350Mシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z870Nシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z670Nシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z670R、Z770Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z970R、Z870R、Z875Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※ネジとスペーサの組み合わせは9ページを参照ください。

※15度は非適用です。ネジとスペーサの組み合わせは9ページを参照ください。

● 袋入り小部品（スペーサ、固定ネジなど）

■ テレビ設置角度と使用スペーサ対応表

- ※ 設置する機種や角度によっては、使用するスペーサと取付ネジの組合せは決まっています。必ず同じマークの部品同士を使用してください。
- ※ 以下の表は、テレビ背面にある映像・音声端子に接続するコードの標準的な端子形状をもとにした使用例です。スペーサはテレビを壁に設置したとき、テレビの背面端子に接続したコードと壁が干渉しない長さが必要です。

機種名	テレビ設置角度			
	0°	5°	10°	15°
43M550R, 50M550R, 55M550R, 65M550R	◎	—	—	—
43E670R, 50E670R, 55E670R, 65E670R	◎	—	—	—
43E350R, 50E350R, 55E350R, 43C350R, 50C350R, 55C350R	◎	—	—	—
65E350R, 75E350R, 65C350R	◎	—	—	—
65ZX2S	◎	—	—	—
43Z890S, 50Z890S, 55Z890S, 65Z890S	◎	—	—	—
43Z770S, 50Z770S, 55Z770S, 65Z770S	◎	—	—	—
55ZX3S, 65ZX3S, 75ZX3S	◎	—	—	—
55E770S, 65E770S	◎	—	—	—
43M550S, 50M550S, 55M550S, 65M550S	◎	—	—	—
43E350S, 50E350S, 55E350S, 43C350S, 50C350S, 55C350S	◎	—	—	—
65E350S, 75E350S, 65C350S	◎	—	—	—

※M550Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E670Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350R,C350Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350R,C350Rシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※ZX2Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z890Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※Z770Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※ZX3Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E770Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

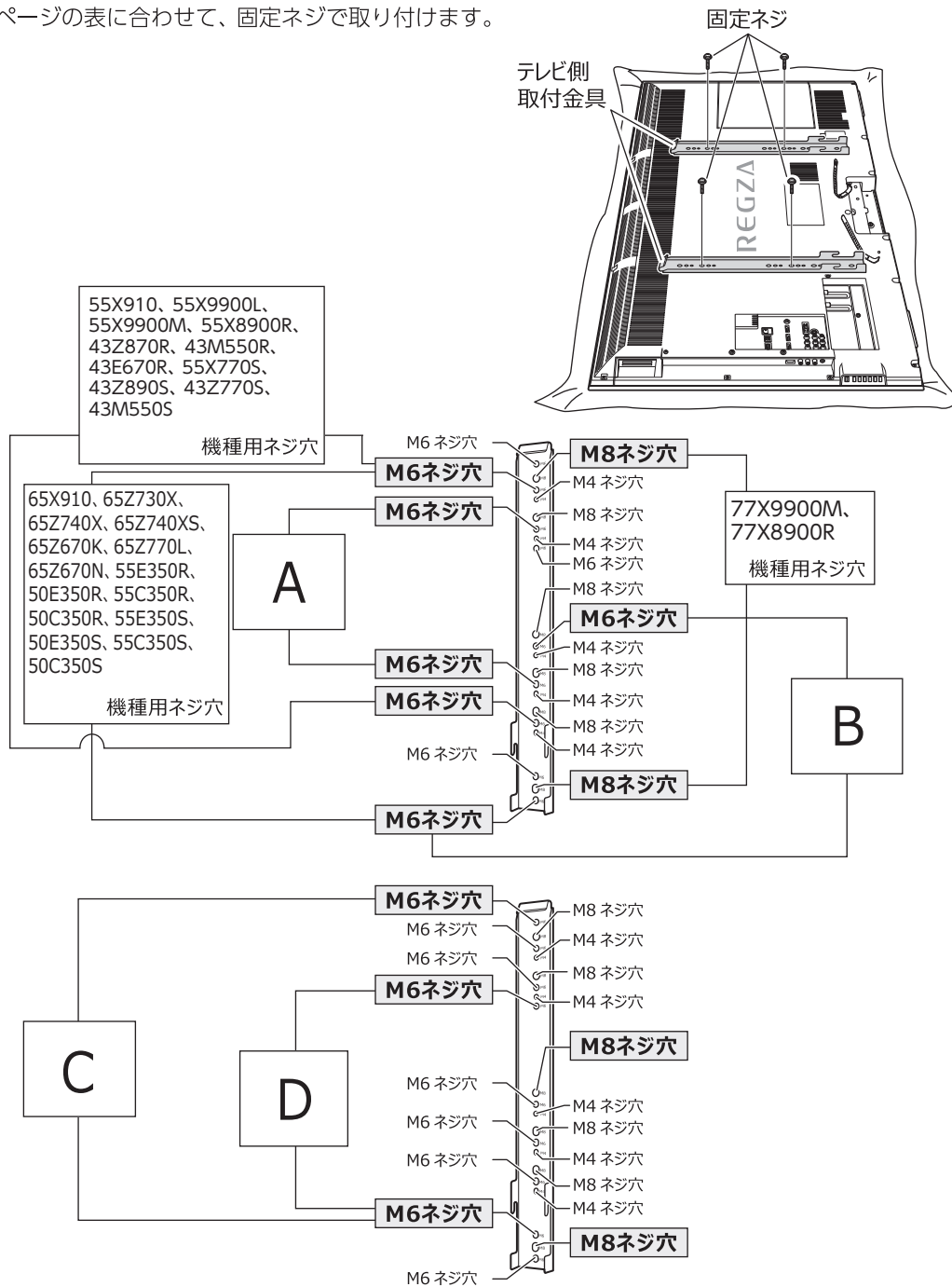
※M550Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350S,C350Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

※E350S,C350Sシリーズはチルト角度0度のみ対応。5、10、15度は使用できません

(2) テレビに「テレビ側取付金具」を取り付ける

- 前ページの表に合わせて、固定ネジで取り付けます。



A			B				C			D		
58M500X	43Z570K	50M550S	50BM620X	65M540X	65Z570L	55M550S	58Z810X	65Z970R	65E770S	43C310	48X8900L	43E350R
50Z810X	43Z670L	65E350S	55BM620X	55X8400	55Z570L		65Z810X	55X9900R	65M550S	49C310X	55Z870L	75E350R
40M510X	43Z570L	65C350S	50M520X	55X9400	50Z570L		65X9900L	65X9900R		55X920	55Z770L	43C350R
50M510X	43M550L		55M520X	65X9400	65M550L		65Z875L	65X8900R		65X920	43E350M	48X770S
58M510X	43M550M		65M520X	55X9400S	55M550L		65X9900M	55Z875R		55X930	50E350M	65ZX3S
49BZ710X	43Z670N		50M530X	65X9400S	50M550L		65Z970M	65Z875R		65X930X	55E350M	43E350S
55BZ710X	43Z670R		55M530X	65Z570K	55M550M		65Z870M	65M550R		48X8400	75E350M	75E350S
49Z720X	50Z670R		65M530X	55Z570K	50M550M		75M550M	65E670R		77X9400	43C350M	43C350S
55Z720X	50Z870R		55X830	50Z570K	65X8900N		65E350M	65ZX2S		50C350X	50C350M	
43Z730X	50M550R		65X830	65M550K	55X8900N		65C350M	65X770S		55C350X	55C350M	
49Z730X	50E670R		50RZ630X	55M550K	55Z770R		65Z870N	65Z770S		48X9400S	48X8900N	
55Z740X	65E350R		50C340X	65X8900K	55M550R		65Z970N	55Z890S		48X8900K	55Z870N	
50Z740XS	65C350R		55C340X	55X8900K	55E670R		55X9900N	65Z890S		50Z670K	50Z670N	
55Z740XS	50Z770S		50M540X	65X8900L	55Z770S		65X9900N	55ZX3S		55Z670K	55Z670N	
43Z670K	50Z890S		55M540X	55X8900L	55E770S		65Z770R	75ZX3S		75M550K	48X8900R	

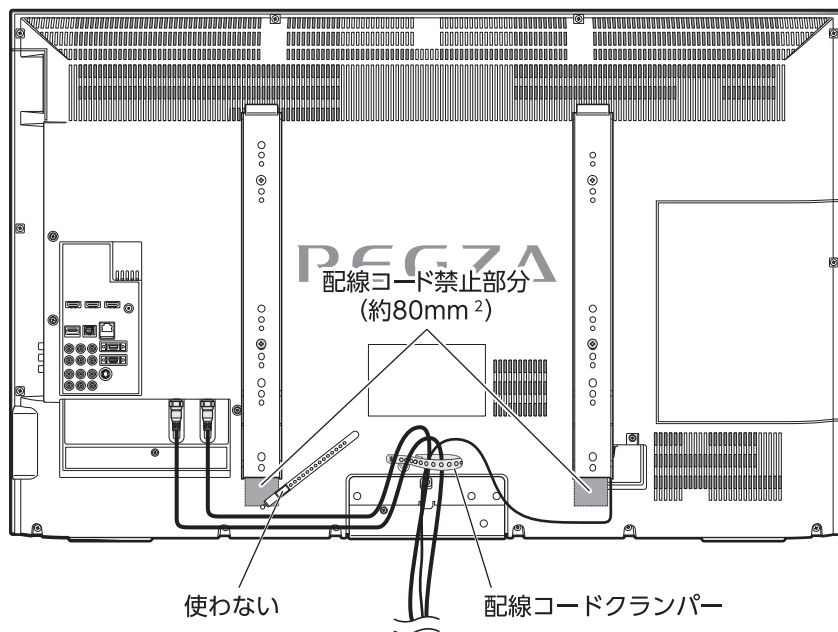
3 テレビの配線をする

- アンテナ線の接続や外部機器との接続方法については、テレビ本体の取扱説明書をご覧ください。

ご注意：

- 壁掛け設置の場合、各コード類がテレビ側と壁側の取付金具に挟まれることを防ぐため、「配線コード禁止部分」を設定しています。
- 「配線コード禁止部分」(取り付けた「テレビ側取付金具」下、約80mm²)には、各コード類が掛からないように配線してください。「配線コード禁止部分」にコード類が掛かると、「壁側取付金具」や「テレビ側取付金具」と接触し、コード類の破損やテレビの取り付けができないことがあります。

■ テレビの配線コードランパーを使用する



- 「配線コードランパー」でコード類をまとめます。

＜お客様へ＞

設置後に、テレビの配線の追加・変更をする場合は、必ずお買い上げの販売店または工事専門業者にご依頼ください。

組立 (2)

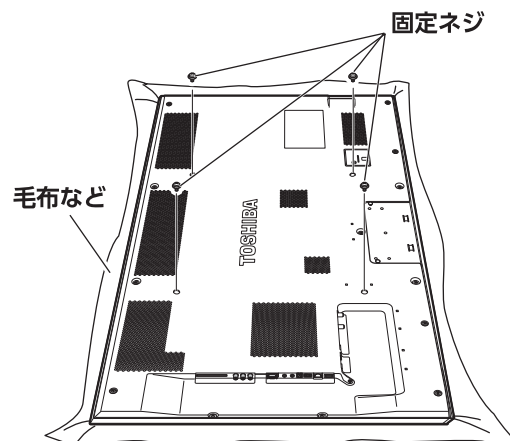
東芝レグザ純正 USB ハードディスク (THD-500D2/THD-250D2/THD-300V2/THD-200V2) を取り付ける場合

(この作業は必ず工事専門業者が行なってください)

1 梱包箱からテレビを取り出し、傷つけないよう平らな場所に毛布などを敷き、その上に画面を下にして置く

- (1) 手順2の(2)でテレビ側取付金具を取り付ける位置のネジ穴に、固定ネジが付いているテレビの場合は、固定ネジ4本を取りはずす

- テレビ側取付金具取付用のネジ穴が用意されているされているテレビの場合は、テレビ背面のネジをはずす必要はありません。
- 取りはずした固定ネジは、テレビと同梱されている卓上スタンドなどの部品と一緒に、たいせつに保管してください。



2 付属のネジ4本と「円筒スペーサ」を使用して、テレビに東芝レグザ純正USBハードディスクと「テレビ側取付金具」を取り付ける

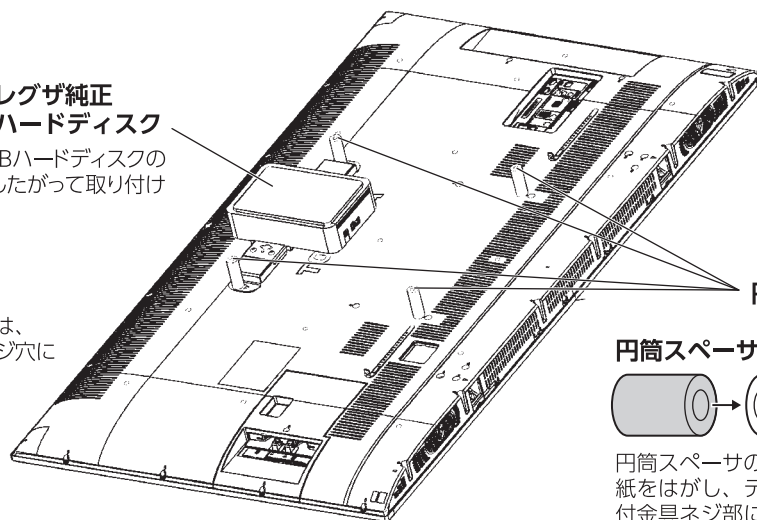
- テレビの設置角度やテレビの画面サイズによって、付属の取り付けネジとスペーサとの組み合わせは異なります。

- (1) 条件にあった付属の円筒スペーサを取り付ける

- 「付属品袋別対応表」を参考に、条件にあった付属のスペーサを取り付けます。

**東芝レグザ純正
USBハードディスク**
東芝レグザ純正USBハードディスクの
取り扱い説明書にしたがって取り付け
てください。

壁掛け設置の場合は、
65V型も上側のネジ穴に
取付します。



円筒スペーサ

円筒スペーサ

保護紙

円筒スペーサの両面テープの保護
紙をはがし、テレビ本体の本体取
付金具ネジ部に取り付けます。

■ TV 取付金具の取付寸法が 幅 400mm のレグザ

■ 付属品袋別対応表

対応記号	スペーサ	ネジ
Ⓐ	L=61mm、Φ=22mm	M6x75
Ⓑ	L=41mm、Φ=22mm	M6x55
Ⓒ	L=26mm、Φ=22mm	M6x40
Ⓓ	L=16mm、Φ=17mm	なし

※部品表 **233** で付属品袋の記号をご確認ください。

※Z740XS、Z740X、M540X、M530Xシリーズはチルト角度0度のみ対応。
5、10、15度は使用できません

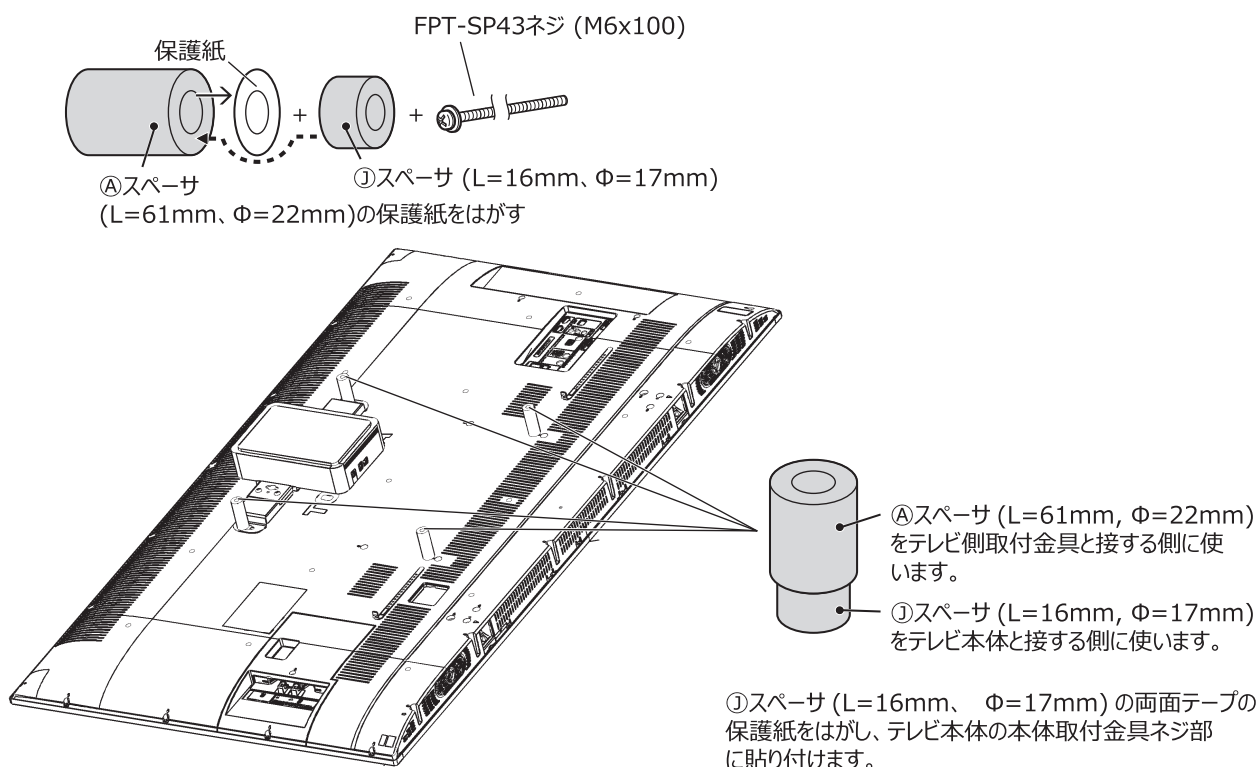
機種名	テレビ 設置角度			
	0°	5°	10°	15°
50Z20X、50Z810X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓒ
58Z20X、58Z810X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓒ
65Z20X、65Z810X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓑ
50M500X、50M510X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓒ
58M500X、58M510X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓒ
55X910、65X910	FPT-SP43 + Ⓐ + ①			
49BZ710X、55BZ710X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
55X920、65X920	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
50M520X、55M520X、65M520X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
50BM620X、55BM620X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	別売 FPT-SP43 ※
65M530X、65M540X	Ⓐ	—	—	—
49Z730X、55Z730X	Ⓐ	Ⓑ	Ⓑ	Ⓑ
65Z730X	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
55X930、65X930	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ	Ⓐ
50Z740X、55Z740X、65Z740X 50Z740XS、55Z740XS、65Z740XS	Ⓐ	—	—	—

※ネジ M6x100mm とスペーサ L=85mm を使用します

■ 65X910、55X910

別売りのスペーサとネジセット「FPT-SP43」のネジ(M6x100)とⒶのスペーサ(L=61mm、Φ=22mm)と①のスペーサ(L=16mm、Φ=17mm)を使用します。

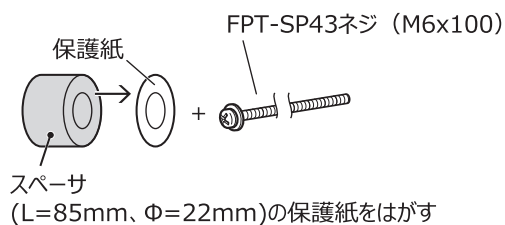
※FPT-SP43のスペーサ(L=85mm、Φ=22mm)とⒶのネジ(M6x75)は使いません



※ テレビのイラストは実際とは異なります。

■ 50BM620X、55BM620X のテレビ設置角度 15° の場合

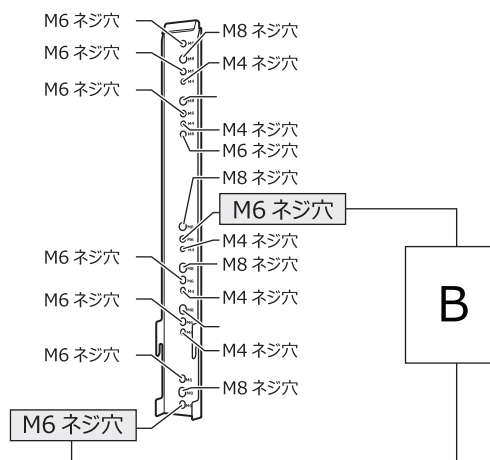
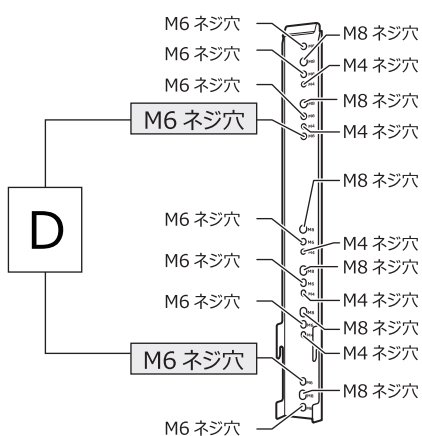
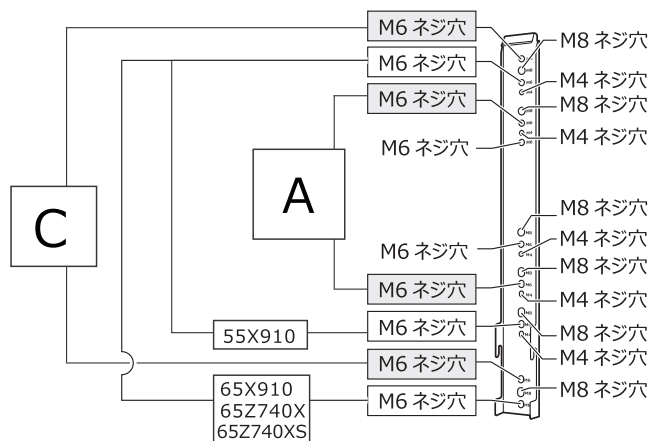
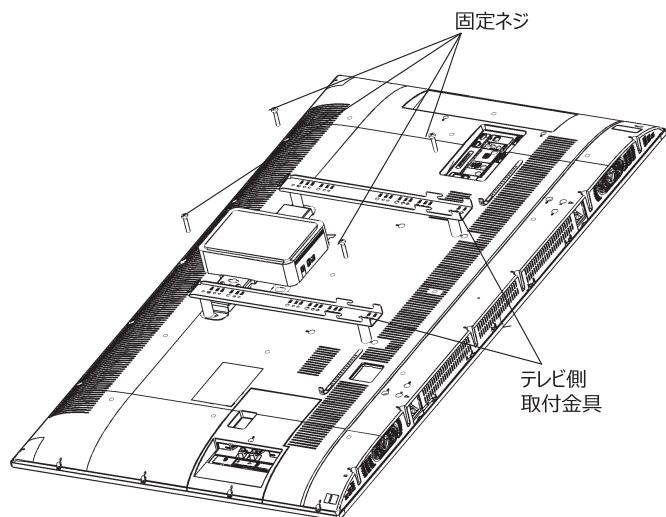
別売りのスペーサとネジセット「FPT-SP43」のネジ(M6x100)とスペーサ(L=85mm、Φ=22mm)を使用します。



■ TV 取付金具の取付寸法が 幅 200mm のレグザ
43J20X、43G20X、43Z700X、40M500X、40M510X
別売りのスペーサとネジセット「FPT-SP43」を使用します。

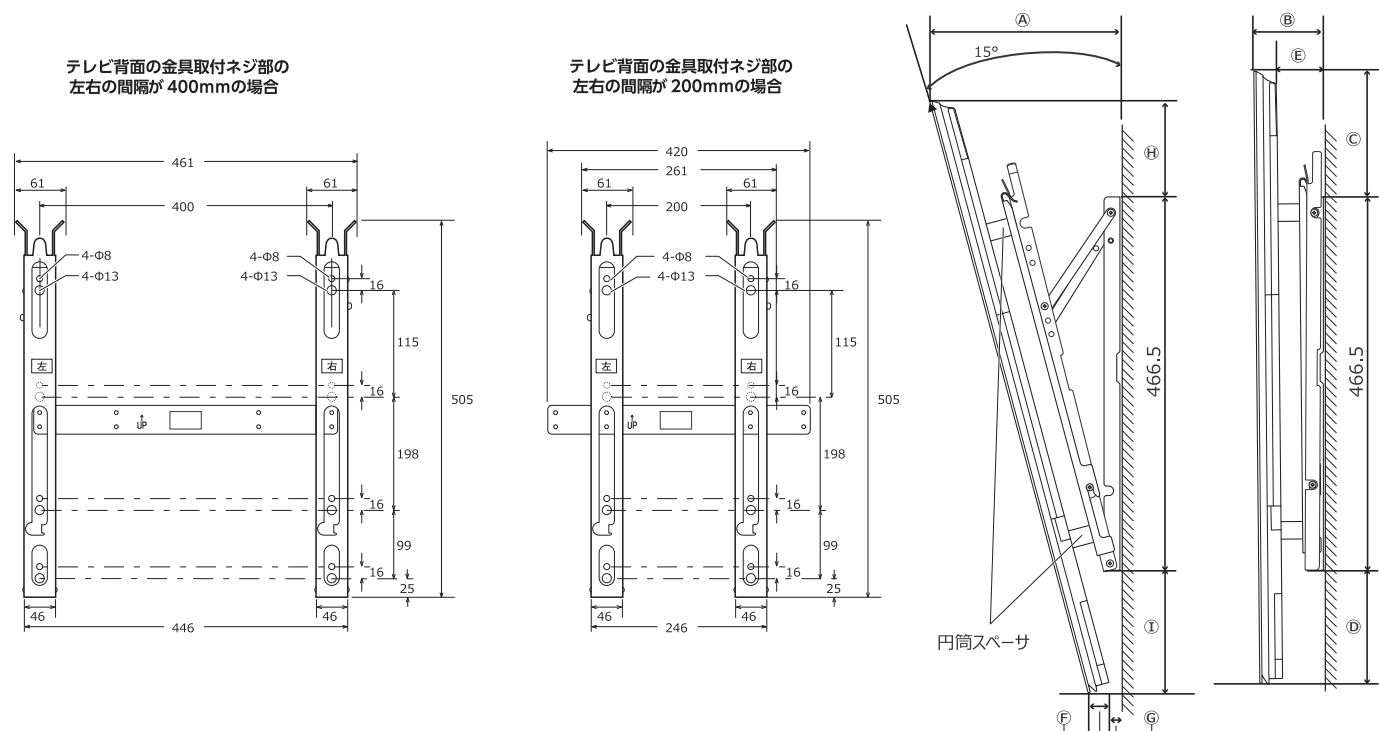
(2) テレビに「テレビ側取付金具」を取り付ける

- 前ページの表に合わせて、固定ネジで取り付けます。



A	40M500X	49BZ710X	49Z730X		B	50BM620X	50C340X	C	58Z810X		D	55X920
	50M500X	55BZ710X	55Z730X			55BM620X	55C340X		65Z810X			65X920
	58M500X	50Z810X	50Z740X			50M520X	65M540X					55X930
	40M510X	49Z720X	55Z740X			55M520X						65X930
	50M510X	55Z720X	50Z740XS			65M520X						
	58M510X		55Z740XS			65M530X						

壁側取付金具の外形寸法



取付時の各部の寸法 (東芝レグザ純正USBハードディスク付き)

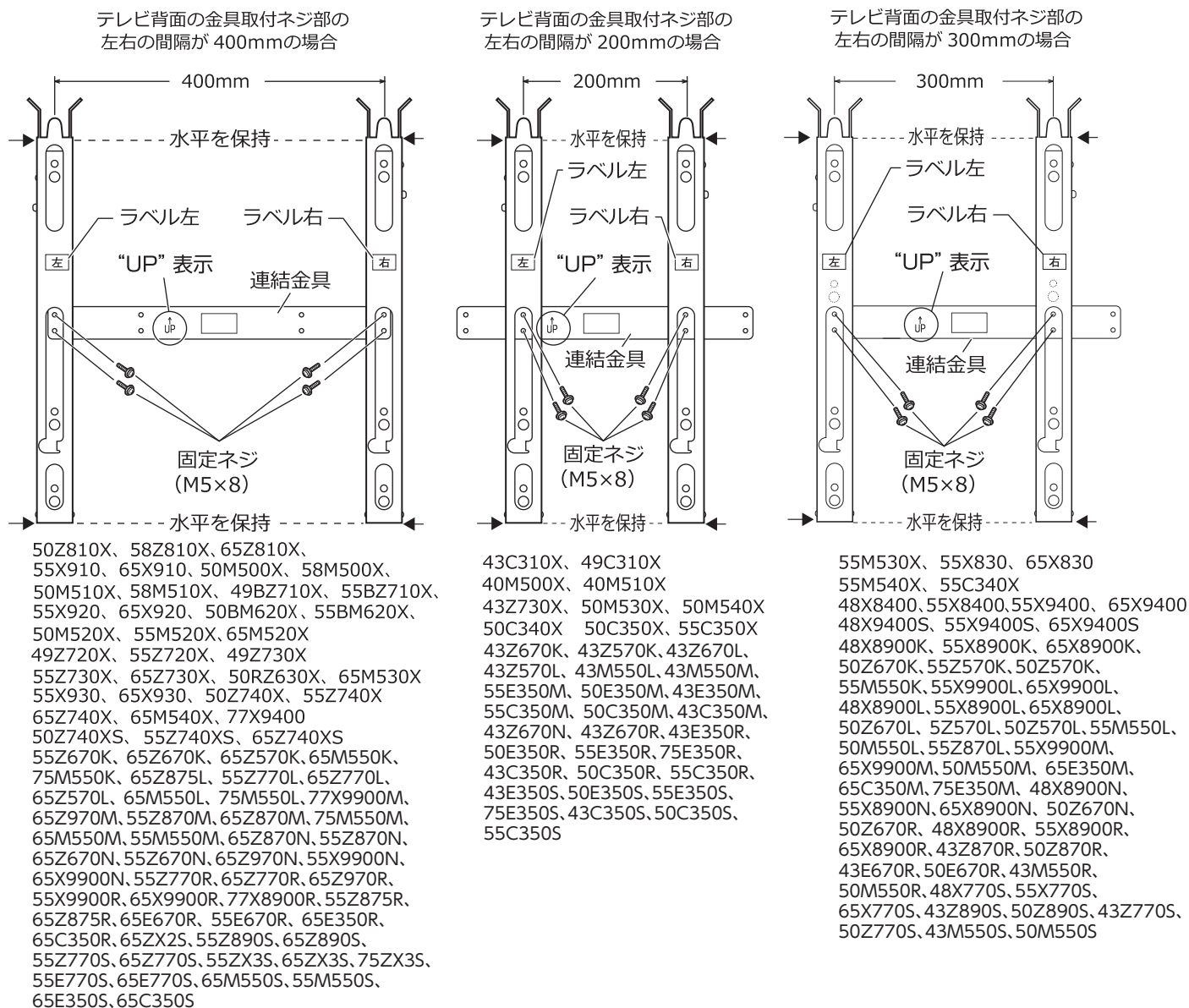
機種名	A	B	C	D	E	F	G	H	I
50Z20X,50Z810X	273	161	134	65	90	66	38	88	90
58Z20X,58Z810X	286	161	185	119	90	66	24	138	142
65Z20X,65Z810X	306	161	206	180	90	66	22	154	205
43Z700X	309	173	90	23	113	65	92	34	60
49Z700X	277	150	127	60	90	65	41	82	85
55Z700X	281	149	145	119	90	65	26	99	142
40M500X,40M510X	291	161	62	23	113	66	83	10	58
50M500X,50M510X	272	140	202	16	90	66	30	160	37
58M500X,58M510X	286	140	256	68	90	66	17	212	88
55X910	323	160	192	57	104	52	86	133	93
65X910	344	160	271	101	104	51	75	209	135
49BZ710X	298	151	128	78	90	110	19	75	111
55BZ710X	317	151	202	81	90	110	19	147	114
55X920	326	159	207	50	90	62	78	148	85
65X920	359	159	331	50	90	61	78	268	84
50M520X	283	148	83	113	90	65	45	32	143
55M520X	299	148	146	116	90	63	47	93	146
65M520X	329	150	254	131	90	65	42	196	160
50BM620X	306	148	83	141	90	106	26	26	174
55BM620X	322	148	146	143	90	106	25	87	177
65X930	359	159	331	50	90	61	78	268	84
55X930	326	159	207	50	90	62	78	148	85
65Z730X	323	160	222	176	65	92	15	166	207
55Z730X	301	158	201	80	61	92	19	151	190
49Z730X	300	156	127	78	60	91	39	74	111
65M530X,65M540X	—	160	276	103	80	—	—	—	—
50Z740X,50Z740XS	—	164	120	94	62	—	—	—	—
55Z740X,55Z740XS	—	164	196	81	64	—	—	—	—
65Z740X,65Z740XS	—	157	222	177	65	—	—	—	—

壁側取付金具の組立と設置

(この作業は必ず工事専門業者が行ってください)

1 壁側取付金具を組み立てる

- 組立には、付属品袋⑥に入っている固定ネジ(M5×8)を使用します。テレビの背面に取り付けたテレビ側取付金具の横幅が合うように、付属の「連結金具」を使って左右の「壁側取付金具」を固定してください。



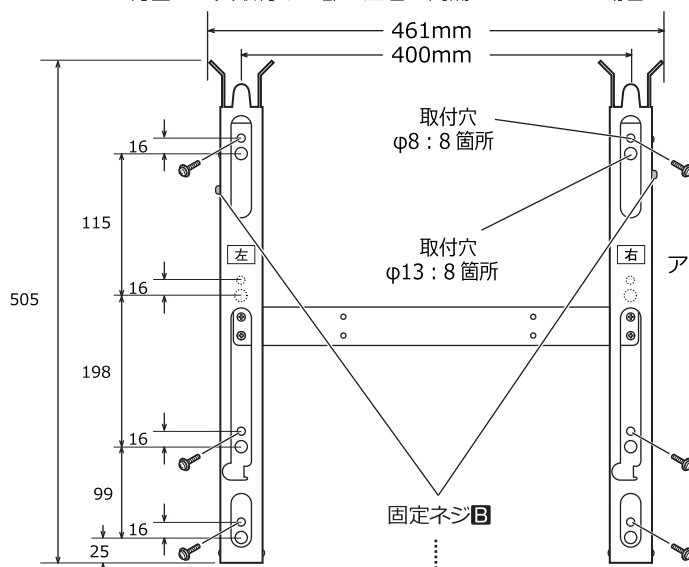
- ④④の「壁側取付金具」を「連結金具」で固定するとき、上図のように間隔が400mm/300mm/200mmで、水平を保持して固定してください。

2 壁側取付金具を壁に取り付ける

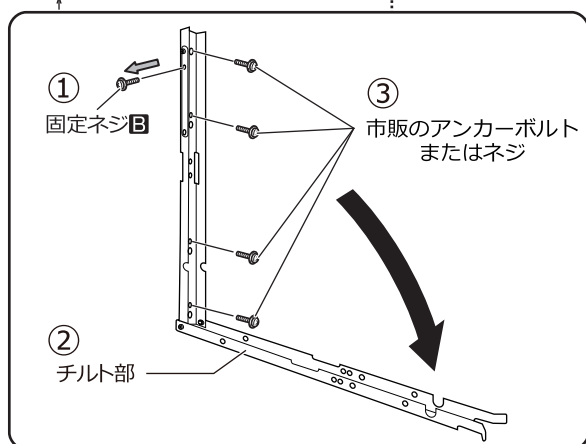
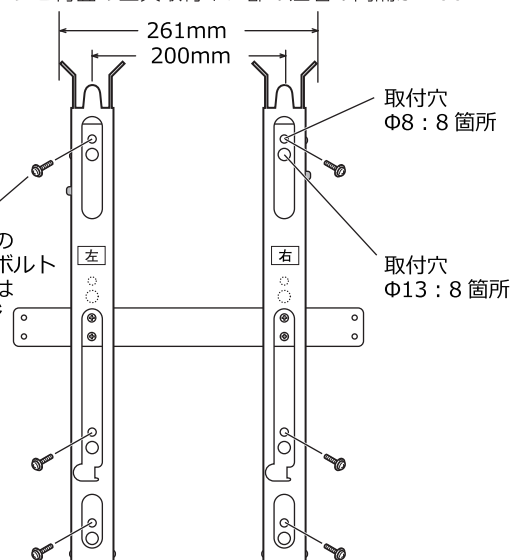
- (1) 壁側取付金具の「右」、「左」のラベルが正しく読めるように置く
- (2) テレビと壁取付チルト金具の重さに耐えられるように、壁側取付金具を市販のアンカーボルトかネジで取り付ける
 - 壁側取付金具の取付穴は片側に8箇所(Φ8穴：4箇所、Φ13穴：4箇所)あります。テレビの重さ、設置場所に応じて、適切な取付穴を選んでください。
 - ②③の表を参考にし、設置場所に応じて、より安全・確実な取付方法を選んでください。
 - ① 固定ネジ④を取りはずす
 - ② 「チルト部」を水平に下げる
 - ③ 市販のアンカーボルトかネジで取り付けます。取り付けたあと、「チルト部」を元の角度に戻す

●壁取付のできるテレビのタイプ

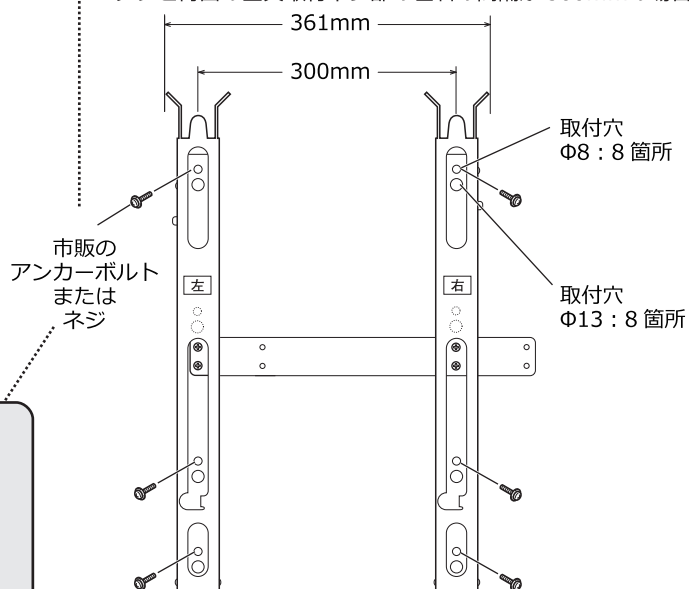
テレビ背面の金具取付ネジ部の左右の間隔が 400mmの場合



テレビ背面の金具取付ネジ部の左右の間隔が 200mmの場合



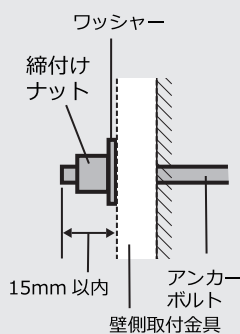
テレビ背面の金具取付ネジ部の左右の間隔が 300mmの場合



全アンカーボルトを使用する場合の壁との取付注意点

- 壁に埋めこむアンカーボルト先端のネジ部が壁面から 10mm くらい出るように埋めこみ、壁側取付金具をボルトに差し込み締付け固定したとき、締付けたあとにボルトの先端出寸法が壁から 15mm 以上出ないようにアンカーボルトを壁に埋めるようにしてください。

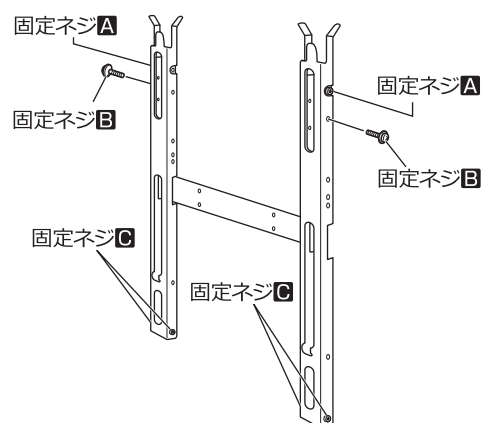
※全アンカーボルト先端の出寸法が 15mm 以上出ていると、テレビと「壁側チルト金具」とを取り付けるとき、「テレビ取付金具」を固定しているネジ頭が、ボルト頭とぶつかり取り付けない場合があります。



3 テレビを取り付ける角度を設定する

(1) 垂直 (0°) に設定する場合

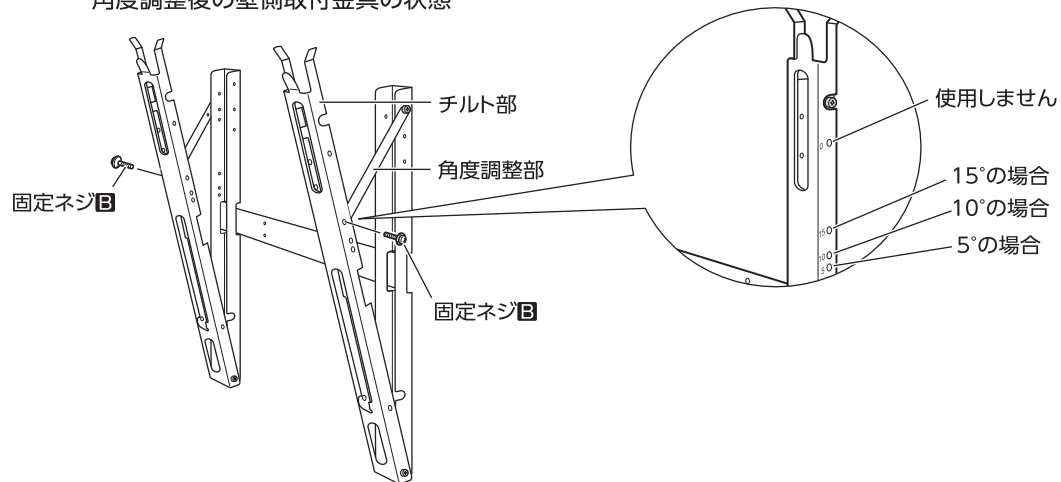
- 角度調整は不要です。
- 手順2の(2)-①ではずした固定ネジBを取り付けます。
- 固定ネジA、Cのそれぞれが十分に締まっているか確認してください



(2) 角度を設定する場合

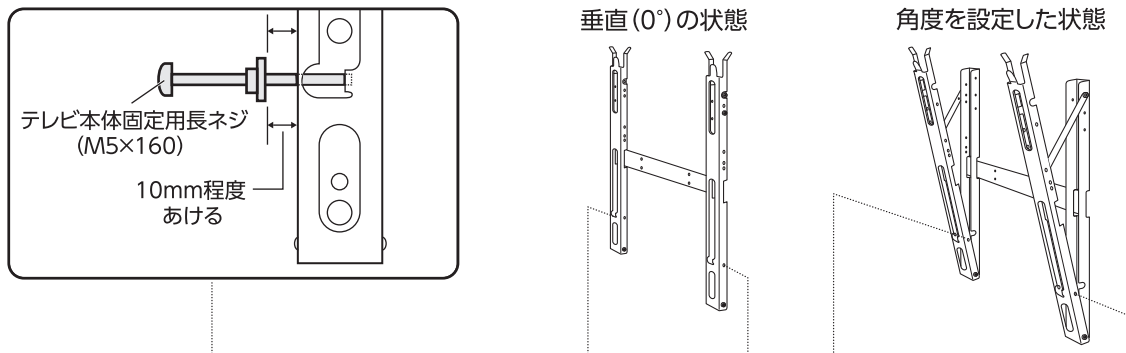
- 角度は、5°、10°、15°に設定できます。
- 壁側取付金具のチルト部を倒し、角度調整部の先端穴を壁側取付金具側面にあるお好みの角度設定穴に合わせたあと、手順2の(2)-①ではずした固定ネジ**B**を取り付けます。
- 左右の壁側取付金具を同様に設定します。
- ※ テレビの設置角度と取り付けた円筒スペーサの条件が合っているか確認してください。
円筒スペーサの使用が正しくないと、テレビ背面下側部分と壁とが当たる場合があります。

角度調整後の壁側取付金具の状態



(3) 「テレビ本体固定用長ネジ(M5×160)」を取り付ける

- 付属品袋の⑤に入っている「テレビ本体固定用長ネジ(M5×160)」を、左右の「壁側チルト金具」に隙間を10mm程度あけて、仮固定します。



テレビの設置

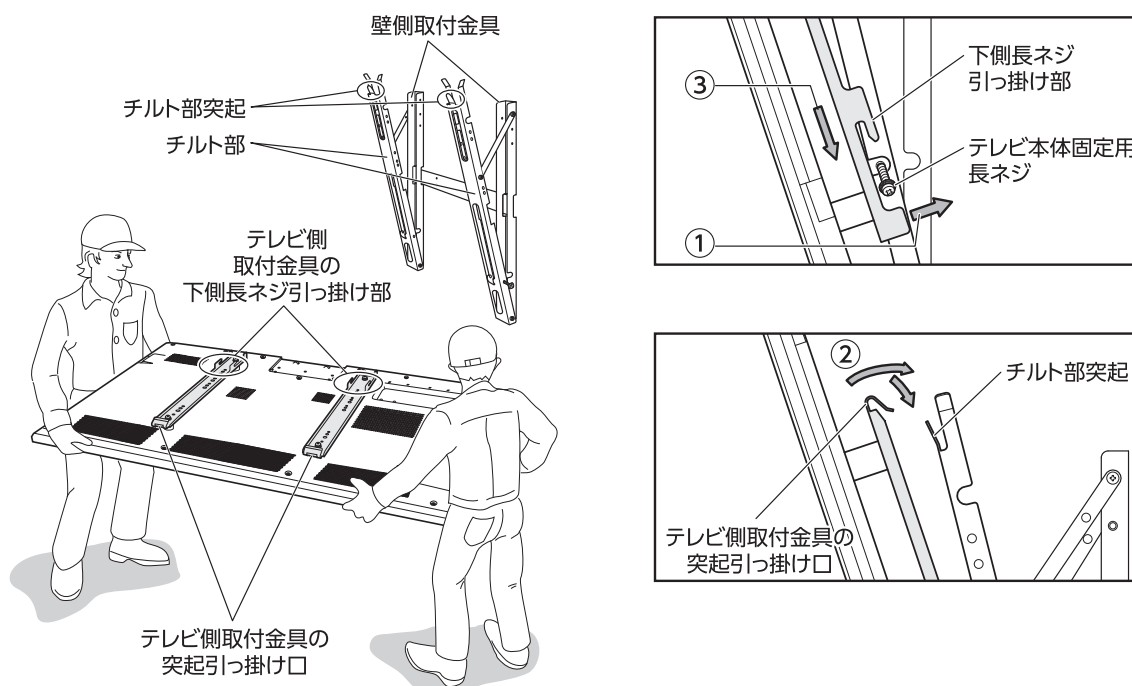
(この作業は必ず工事専門業者が行なってください)

1 テレビ本体を壁取付チルト金具に取り付ける

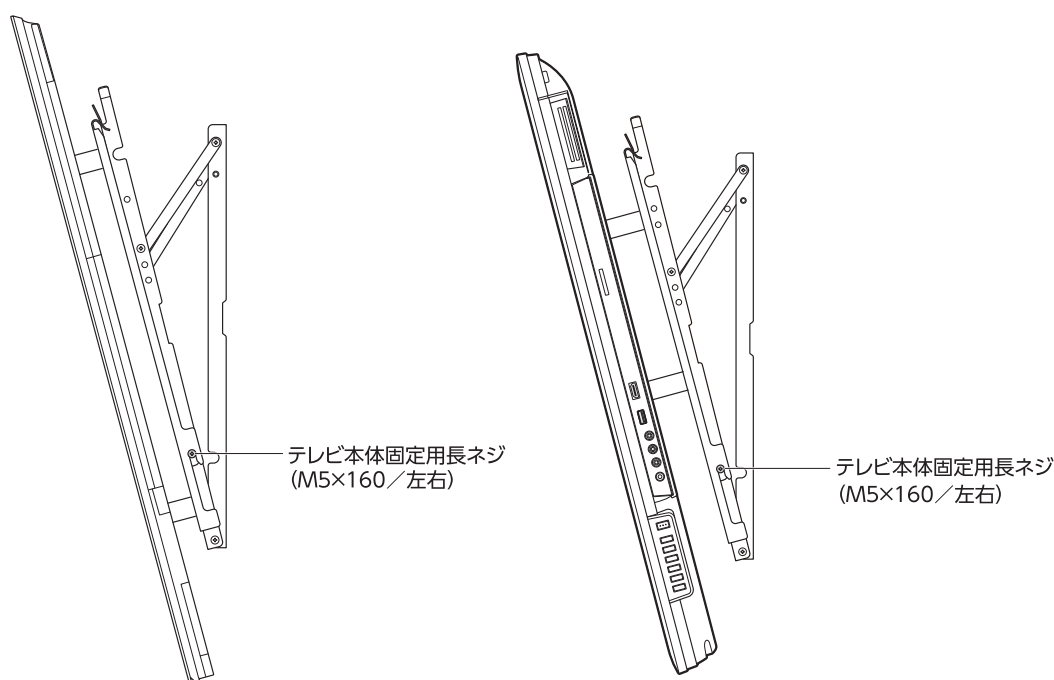
●必ず二人以上で作業してください。

(1) 以下の順で取り付ける

- ①「テレビ本体取付金具」の「下側長ネジ引っ掛け部」を、「壁側取付金具の組立と設置」の手順3の(3) ①6で取り付けた壁側チルト金具の「テレビ本体固定用長ネジ」より上の部分に差し込む
- ②テレビを壁側の長ネジを中心に回転させるように上におこし、「テレビ側取付金具の突起引っ掛け口」を「チルト部突起」をテレビをゆっくりおろしながら差し込む
- ③「テレビ本体取付金具」の「下側長ネジ引っ掛け部」を「テレビ本体固定用長ネジ」に差し込む



(2) 左右の「テレビ本体固定用長ネジ」を締め、テレビ本体を「壁取付チルト金具」に確実に固定する



角度の変更

- 設置後に角度を変える場合は、必ずお買い上げの販売店または工事専門業者にご依頼ください。

- ★ 角度を変更するときは、必ずテレビを壁側取付金具からはずしてください。
- ★ 必ず二人以上で作業してください。

テレビの角度を調節する

チルト金具は0°、5°、10°、15°の角度に設定できます。

- (1) 取りはずしかたの手順 [22ページ](#) に従って、壁側取付金具からテレビを取りはずす
- (2) 「壁側取付金具の組立と設置」の手順3の(2) [19ページ](#) に従って、角度を設定する
- (3) 「テレビの設置」の手順 [20ページ](#) に従って、テレビを壁側取付金具に取り付ける

配線の追加・変更

- 設置後に配線の追加・変更をする場合は、必ずお買い上げの販売店または工事専門業者にご依頼ください。

- ★ 配線の追加・変更をするときは、必ずテレビを壁取付チルト金具からはずしてください。
- ★ 必ず二人以上で作業してください。

テレビの配線を追加・変更する

- (1) 取りはずしかたの手順 [22ページ](#) に従って、壁側取付金具からテレビをはずす
- (2) テレビ本体の取扱説明書を参照して、配線の追加・変更をする
 - 配線カバーのある機種では、配線の追加・変更をしたあとに、配線カバーをテレビ本体に取り付ける
- (3) 「テレビの設置」の手順 [20ページ](#) に従って、テレビを壁側取付金具に取り付ける

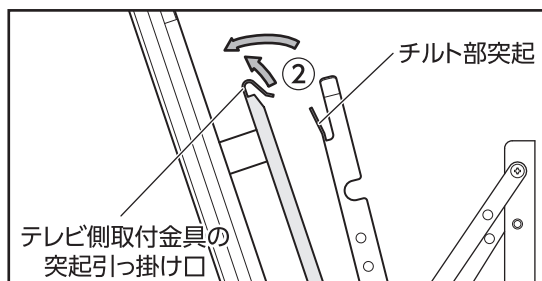
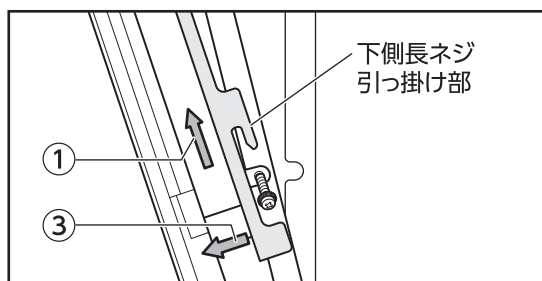
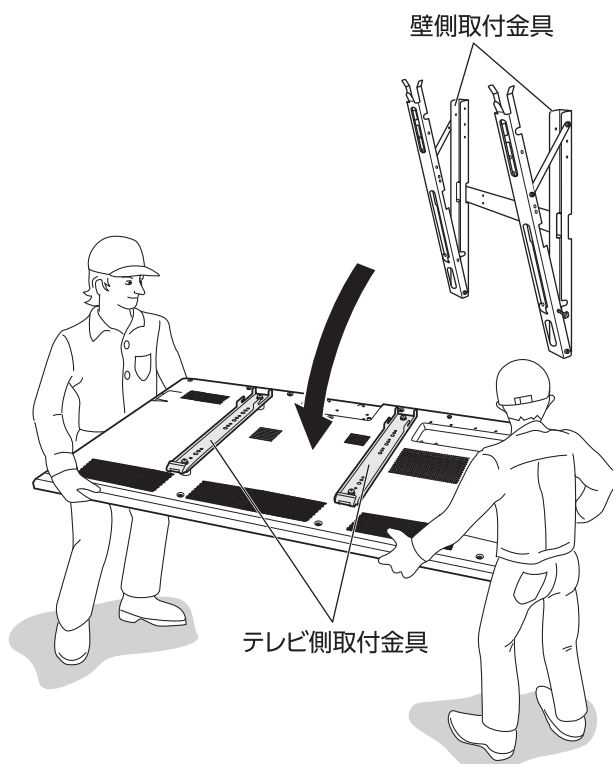
取りはずしかた

(この作業は必ず工事専門業者が行なってください)

★ 必ず二人以上で作業してください。

テレビを壁側取付金具からはずす

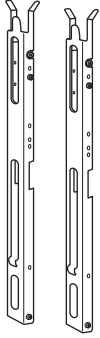
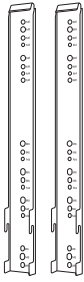
- (1) 平らな場所に毛布などの柔らかいものを敷く
 - あらかじめ、はずしたテレビの置き場所を決めておきます。
- (2) 電源プラグをコンセントから抜く
 - 接続したアンテナ線やコード類を壁などに固定している場合ははずします。
 - アンテナ線やコード類は、壁のアンテナ端子や外部機器側で抜きます。
 - 作業の際にコード類を傷つけないように、十分にご注意ください。
- (3) テレビ側取付金具を固定している壁側取付金具の固定ネジをはずす
- (4) 以下の順で取りはずす
 - ① テレビを少し持ち上げ、「テレビ側取付金具上側」の「下側長ネジ引っ掛け部」からはずす
 - ② 「テレビ側取付金具の突起引っ掛け口」を「チルト部突起」からはずす
 - ③ テレビをゆっくり斜め上方向に移動する状態でテレビをはずす
- (5) テレビをゆっくり移動させ、あらかじめ敷いておいた毛布などの上に画面を下にして置く

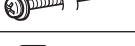
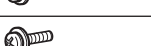
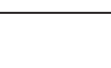


部品表

部品

- すべての部品がそろっているかご確認ください。
- 組立には、プラスドライバーが必要です。

部品名	数量
壁側取付金具（右、左） 	2
連結金具 	1
テレビ側取付金具 	2

袋入り小部品			
袋の記載 記号	部品名		数量
A	ネジ（M6x75）		4
	スペーサ （L=61mm、Φ=22mm）		4
B	ネジ（M8/M6x55）		4/4
	スペーサ （L=41mm、Φ=22mm）		4
C	ネジ（M8/M6x40）		4/4
	スペーサ （L=26mm、Φ=22mm）		4
D	ネジ（M6x25）		4
	スペーサ （L=11mm、Φ=22mm）		4
E	ネジ（M6x14）		4
F	ネジ M5x160 NUT		2
	ネジ（M5x8）		4
H	スペーサ （L=4mm、Φ=22mm）		4
I	ネジ（M6x86）		4
J	スペーサ （L=16mm、Φ=17mm）		4

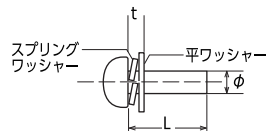
- ネジの呼びかたは以下をご覧ください。

[例] M5 × 8

ネジの長さ（mm）

ネジの直径（mm）

ネジ形状詳細



ネジ種類・各部の寸法	φ	t	L
M8 × 40、55 ネジ	M8	3.6	40、55
M6 × 14、25、40、55、75、86 ネジ	M6	3.2	14、25、40、55、75、86
M5 × 8 ネジ	M5	2.3	8

壁にテレビ本体を設置したときの外形寸法

(単位：ミリメートル)

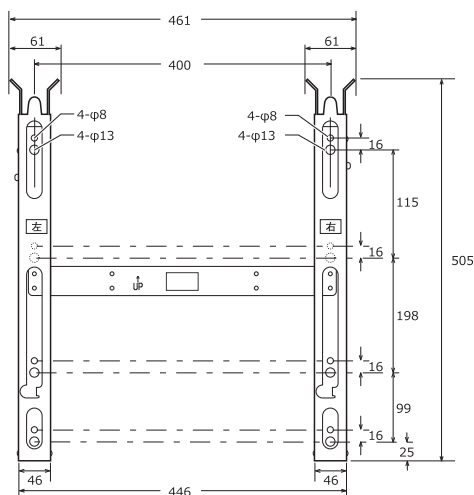
工事に適切な穴を使用して壁に取り付けます。取付穴は、16箇所（Φ8：8箇所、Φ13：8箇所）ありますので、壁面の状況やバランス、強度などを考慮して固定してください。

FPT-TA14D

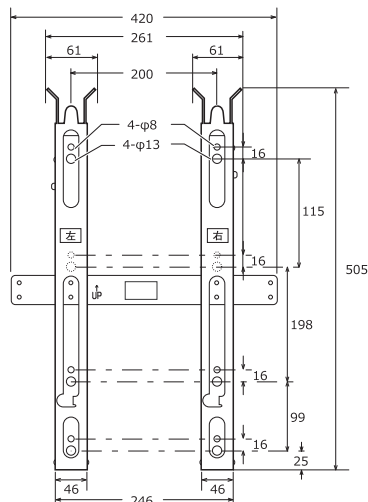
本製品を取り付け可能な機種：

壁側取付金具の外形寸法

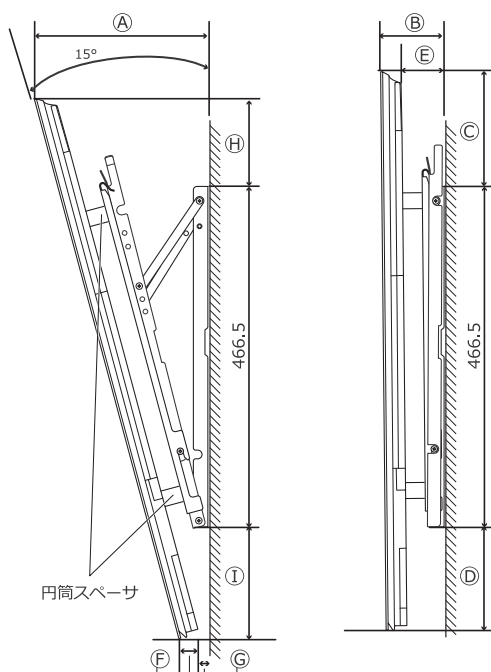
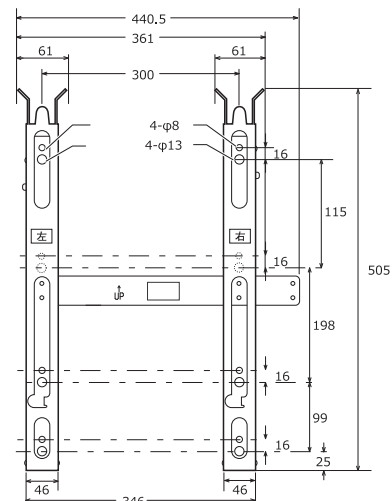
テレビ背面の金具取付ネジ部の
左右の間隔が 400mmの場合



テレビ背面の金具取付ネジ部の
左右の間隔が 200mmの場合



テレビ背面の金具取付ネジ部の
左右の間隔が 300mmの場合



機種名	A	B		C	D	E		F	G	H	I
		最小	最大			最小	最大				
50Z810X	271	124	124	134	65	53	53	66	36	89	90
58Z810X	285	124	124	185	119	53	53	66	22	138	142
65Z810X	305	124	139	206	180	53	68	66	21	155	204
40M500X、40M510X	233	101	62	62	23	53	53	66	25	26	42
50M500X、50M510X	271	103	103	202	16	53	53	66	29	160	37
58M500X、58M510X	285	103	103	256	68	53	53	66	15	213	87
55X910	263	97	97	192	57	43	43	52	26	149	76
65X910	283	97	97	271	101	43	43	51	14	226	119
43C310X	269	135	135	79	20	47	47	83	41	32	49
49C310X	288	133	133	155	25	47	47	89	32	106	53
49BZ710X、49Z720X	297	149	149	128	78	88	88	110	17	75	111
55BZ710X、55Z720X	316	149	149	202	81	88	88	110	16	147	113
55X920、55X930	277	137	137	207	50	68	68	62	28	161	71
65X920、65X930	309	137	137	331	50	68	68	61	28	281	71
50BM620X	304	146	170	83	141	88	112	105	25	26	174
55BM620X	321	146	170	146	143	88	112	106	23	87	177
50M520X	281	101	146	83	113	43	88	65	43	32	143
55M520X	298	101	146	146	116	43	88	63	45	93	145
65M520X	327	103	148	254	131	43	88	65	41	197	160
65X830	281	95	95	270	100	33	33	55	9	225	118
55X830	252	95	95	156	91	36	36	52	15	115	108
65Z730X	323	139	159	237	161	43	63	92	15	166	207
55Z730X	300	136	136	201	80	40	40	91	18	151	109
49Z730X	281	136	136	127	78	40	40	91	19	79	106
43Z730X	249	130	130	66	63	28	28	90	10	24	88
50RZ630X	247	111	111	83	113	37	37	64	10	41	133
65M530X、65M540X	—	114	—	276	103	34	—	—	—	—	—
55M530X、55M540X	—	114	—	173	86	38	—	—	—	—	—
50M530X、50M540X	—	115	—	169	82	37	—	—	—	—	—
50Z740X、50Z740XS	—	128	—	120	94	25	—	—	—	—	—
55Z740X、55Z740XS	—	127	—	196	81	27	—	—	—	—	—
65Z740X、65Z740XS	—	120	—	222	177	28	—	—	—	—	—
50C340X	—	106	—	109	68	43	—	—	—	—	—
55C340X	—	116	—	173	73	46	—	—	—	—	—
48X8400	246	94	109	85	73	27	42	62	21	40	99
55X8400	266	94	109	161	86	26	41	63	17	115	108
48X9400S	276	122	157	86	93	22	57	94	32	34	130
55X9400、55X9400S	305	132	167	162	106	23	58	103	30	105	146
65X9400、65X9400S	338	132	167	287	107	23	58	104	29	226	142
77X9400	369	128	143	475	161	46	61	75	20	412	193
50C350X	—	116	—	124	57	31	—	—	—	—	—
55C350X	—	116	—	189	57	31	—	—	—	—	—
48X8900K、48X8900L	246	94	109	86	73	28	43	63	22	41	100
55X8900K、55X8900L	266	95	110	162	86	27	42	63	18	115	109
65X8900K、65X8900L	299	95	110	287	88	27	42	63	18	237	110
43Z670K、43Z570K、43Z670L、43Z570L、43M550L、43M550M	—	133	—	81	14	49	—	—	—	—	—
50Z670K、50Z670L	—	122	—	91	91	44	—	—	—	—	—
55Z670K、55Z770L	—	120	—	124	123	47	—	—	—	—	—
65Z670K、65Z770L	—	119	—	181	190	46	—	—	—	—	—
50Z570K、50Z570L、50M550L、50M550M	—	128	—	65	117	53	—	—	—	—	—
55Z570K、55M550K、55Z570L、55M550L	—	129	—	129	117	53	—	—	—	—	—
65Z570K、65M550K、65Z570L、65M550L	—	129	—	243	127	53	—	—	—	—	—
75M550K、75M550L	—	124	—	383	112	47	—	—	—	—	—
55X9900L、55X9900M	246	80	91	162	100	31	42	60	14	127	113
65X9900L、65X9900M	275	80	106	218	170	31	57	47	10	172	185
65Z875L、65Z870M	—	116	—	210	177	44	—	—	—	—	—
55Z870L、55Z870M	—	116	—	210	52	43	—	—	—	—	—
77X9900M、77X8900R	305 ※	96	111 ※	316	223	42	57 ※	53 ※	16 ※	289 ※	240 ※
65Z970M、65Z970N	—	103	—	232	154	30	—	—	—	—	—

※壁設置角度(10°)の時の寸法です

※設置時の寸法⑧と⑨の最小と最大寸法表示について

●最小：壁設置角度(0°)でテレビを設置したとき、接続する標準背面端子(映像、音声など)が、壁と干渉するのを防ぐ最小スペースを使用した例です。

●最大：壁設置角度(15°)でテレビを設置した場合、テレビ背面板下部が壁と干渉するのを防止する最小スペースを使用した例です。

形式名： FPT-TA14D
 外形寸法：（幅） 261mm（200mm の場合）、420mm（スペース金具）
 361mm（300mm の場合）、440.5mm（スペース金具）
 461mm（400mm の場合）
 （奥行き） 27mm（壁側金具）
 （高さ） 505mm
 質量： 金具本体のみ：2.5kg、金具本体とスペーサ：最大 2.7kg
 チルト角度： 0°、5°、10°、15°

製品改良のため、外観・形状は予告なく変更することがあります。
最新の対応機種名については、最新の総合カタログ、またはホームページでご確認ください。
<https://www.regza.com/regza/>

修理・お取り扱いについてご不明な点は

お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、以下の窓口にご相談ください。

「東芝テレビご相談センター」

【一般回線・PHS からのご利用は】(通話料:無料)

フリーダイヤル

クナン

クローナシ



0120-97-9674

● IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用になれない場合は、

03-6830-1048 (通話料:有料)

【携帯電話からのご利用は】(通話料:有料)



0570-05-5100

【FAXからのご利用は】（通信料：有料）

03-3258-0470

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する当社グループ会社、東芝家電製品関連各社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

TVS REGZA株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2(興和川崎西口ビル)

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。